

第1号議案

令和7年度 事業報告及び決算報告

自 令和 7年 4月 1日
至 令和 8年 3月 31日

I 事業報告

1. 総会・理事会
2. ウォーターフロント開発・振興支援事業
3. ウォーターフロント啓発普及事業
4. ウォーターフロント調査研究事業
5. 汚濁防止膜再利用カーテン引張強度評価制度の運用事業
6. 「みなとの博物館ネットワーク・フォーラム」の運営

II 決算報告

1. 収支計算書
2. 正味財産増減計算書
3. 貸借対照表
4. 財産目録

III 監査報告

I 事業報告

1. 総会・理事会

(1) 第35回定時総会

- ・日時 令和7年6月12日(木) 14:30～15:00
- ・場所 東京九段会館テラス 3F 真珠の間 東京都千代田区九段南 1-6-5
- ・議決事項
 - 第1号議案 令和6年度事業報告及び決算報告に関する件(定款 37 条)
 - 第2号議案 役員の選任に関する件(定款第 21 条)
- ・報告事項 令和7年度事業計画及び収支予算等

(2) 理事会

第83回理事会

- ・日時: 令和7年5月17日(金) 13:30～14:30
- ・場所: ホテル グランドアーク半蔵門 3階ガーネット
東京都千代田区隼町1番1号
- ・議決事項
 - 第1号議案 令和6年度事業報告及び決算報告に関する件(定款 37 条)
 - 第2号議案 役員の選任に関する件(定款第 21 条)

第84回理事会

- ・日時 令和8年3月3日(火) 13:30～14:30
- ・場所 東京九段会館テラス 2F 櫻 東京都千代田区九段南 1-6-5
- ・議決事項
 - 第1号議案 令和8年度事業計画及び収支予算に関する件(定款第 36 条)
 - 第2号議案 事業引当資産取崩に関する件
 - 第3号議案 会員の入会に関する件 (定款第 6 条第 2 項)
 - 第4号議案 定時総会開催に関する件 (定款第 14 条)
 - 第5号議案 役員賠償責任保険契約の締結に関する件

各理事会において業務執行理事の業務施行報告を行った。

2. ウォーターフロント開発・振興支援事業

(1) ウォーターフロント振興支援(助成)事業の実施

1) 振興支援事業成果報告会の実施

令和6年度支援事業の報告会を開催し、5事業の報告、意見交換がおこなわれた。

令和 6 年度事業の実施概要を「ウォーターフロント」N0.43 に掲載した。

2) 令和 7 年度振興支援事業の助成

令和 7 年 3 月 6 日（木）に開催したウォーターフロント振興支援事業審査委員会で
選定した以下の 5 事業に助成した。

<令和 7 年度支援事業>

- ① 紋別港 ウォーターフロント振興イベント開催事業 申請者 紋別市
- ② 青森港 「みなとまち・あおもり誕生 400 年」記念 SNS (Instagram) を活用した
フォトコンテストと SNS 広告による PR 事業
申請者 青森ウォーターフロント活性化協議会
- ③ 新潟港 ミナト・イン・ワンダーランド 2025 申請者 新潟市
- ④ 境港 Sea 級グルメ招へい支援事業 申請者 境港市
- ⑤ 門司港 帆船に逢える街 「みなとまち 門司港」 申請者 北九州市

3) 令和 8 年度振興支援事業の選定

ウォーターフロント振興支援事業審査委員会を以下の通り開催し、8 事業を選定した。

ウォーターフロント振興支援事業審査委員会

日時：令和 8 年 3 月 17 日（木）14:00～15:00

場所：当協会事務所

<助成事業審査委員会 委員> (五十音順、敬称略)

西尾 保之	公益社団法人日本港湾協会 審議役
早川 哲也	国土交通省 港湾局 産業港湾課長（委員長）
宮本 卓次郎	日本大学 理工学部 客員教授
廻 洋子	敬愛大学 情報マネジメント学部 特任教授
横内 憲久	日本大学 名誉教授

<令和 8 年度支援事業>

- ① 稚内港 稚内港北防波堤ドーム竣工 90 周年記念事業 申請者 稚内市
- ② 青森港 「みなとオアシスあおもり」の新たな賑わい創出事業
申請者 青森ウォーターフロント活性化協議会
- ③ 小名浜港 小名浜港開港 70 周年記念事業 申請者 いわき市
- ④ 和倉港 第 17 回みなとオアシス Sea 級グルメ全国大会 in ななお
申請者 七尾市

- ⑤ 宇野港 宇野港おもてなし魅力発信事業（仮） 申請者 玉野市
- ⑥ 下関港 馬関みなとまつり 2026 申請者 下関市
- ⑦ 門司港 門司港から発信！“Blue&Green” Project
～海洋ゴミのアップサイクルで、港を育む心を作る～ 申請者 北九州市
- ⑧ 宮崎港 にっぽん丸がつなぐ「商船三井クルーズと宮崎の絆」プロジェクト
申請者 宮崎県ポートセールス協議会

（２）「みなとオアシス全国協議会」の運営

１） 総会、理事会の運営

① 第１７回総会

- ・ 日 時：令和７年９月２６日（金）１４：００～１４：４５
- ・ 場 所：ホテル青森 ３階孔雀の間 青森県青森市堤町 １-１-２３
- ・ 議案審議 第１号議案 令和６年度事業報告について
第２号議案 令和７年度事業計画について
- ・ 交流会
- ・ 現地視察 ９月２７日（土）８：００～９：２０ 青函連絡船メモリアルシップ八甲田丸、
あおもり駅前ビーチ

② 令和７年度理事会

- ・ 日 時：令和７年９月２６日（金）１３：００～１３：３０
- ・ 場 所：ホテル青森 ３階孔雀の間 青森県青森市堤町 １-１-２３
- ・ 議案審議 第１号議案 令和６年度事業報告について
第２号議案 令和７年度事業計画について
第３号議案 令和９年度総会開催地について

※２０２５年１０月１５日理事全員にメールにて諮り令和９年度の
開催地をみなとオアシス佐世保に決定した。

２） みなとオアシス広報活動等助成事業

令和７年度については３２件の事業を実施した。

また、みなとオアシス広報活動等助成事業審査委員会において令和８年は、１９件の事業を決定した。

本事業は、「２１世紀みなとづくり推進実行委員会」の助成を受けて実施している。

みなとオアシス広報活動等助成事業審査委員会

日時：令和８年３月１７日（木）１５：００～１６：００

場所：当協会事務所

＜助成事業審査委員会 委員＞ (五十音順、敬称略)

西尾 保之	公益社団法人日本港湾協会 審議役
早川 哲也	国土交通省 港湾局 産業港湾課長 (委員長)
宮本 卓次郎	日本大学 理工学部 客員教授
廻 洋子	敬愛大学 情報マネジメント学部 特任教授
横内 憲久	日本大学 名誉教授

令和8年度助成 19件 約315万円

	オアシス名	事業名
1	釧路みなとオアシス	釧路みなとオアシス のぼり旗制作事業
2	みなとオアシスりしりとう・くつがた	オータムフェスト2026(みなとオアシス)
3	みなとオアシス鼠ヶ関	みなとオアシス鼠ヶ関 広報活動事業
4	みなとオアシス加茂	みなとオアシス加茂 広報活動事業
5	みなとオアシスそうま港	令和8年度「新地町海釣り公園」PRイベント
6	みなとオアシス大磯	ノベルティ作成事業
7	みなとオアシス和倉温泉	第17回みなとオアシス Sea 級グルメ全国大会 in ななお
8	みなとオアシス田子の浦	田子の浦港開港60周年記念事業広報啓発物(ポスター・チラシ)制作
9	みなとオアシス伊良湖	伊良湖&Sea 級グルメスタンプラリー
10	みなとオアシス師崎	みなとオアシス師崎 看板施行事業
11	みなとオアシス瀬戸田	瀬戸田のまちをアートでつなぐプロジェクト
12	潮風公園みなとオアシスゆう	PR看板作成事業
13	みなとオアシスくまもと	令和8年度(2026年度)熊本港フェスティバル
14	みなとオアシスイぶすき	Sea 級グルメの開発及び広報イベントの開催
15	東北みなとオアシスネットワーク会議	令和8年度みなとオアシスネットワーク会議プロモーション事業
16	中部みなとオアシス連絡協議会	SNS等を活用したみなとオアシス広報PR事業
17	中国みなとオアシス協議会	SNS等を想定したPR動画の作成
18	四国みなとオアシス協議会	四国みなとオアシス PR イベント(みなとオアシスマリンパーク新居浜30周年イベント企画)
19	九州みなとオアシス協議会	九州みなとオアシス協議会 広報活動

※Sea 級グルメ全国大会開催地には50万円、各地整単位の協議会等には30万円を助成

3) みなとオアシス Sea 級グルメ全国大会への支援

第16回みなとオアシス Sea 級グルメ全国大会 in あおもり

- ・日程：令和7年9月27日(土)～28日(日)
- ・場所：みなとオアシスあおもり 青森県青森市
27 オアシスが出店
来場者数 6.2万人(主催者発表)

4) 書籍・冊子の配布

小学生のための学習教材「港の大研究」(監修:国土交通省 港湾局)を希望する会員に配布。(令和7年4月 68か所のオアシスに児童用7,516部、教師用1,057部)

5) 情報提供

- ・みなとオアシス全国協議会のホームページに、各みなとオアシスのイベント情報、Sea 級グルメ全国大会情報を掲載した。

<http://www.waterfront.or.jp/oasisu/index.html>

- ・メールマガジン「WFニュース」にみなとオアシスの情報を掲載した(毎月1回配信)。

3. ウォーターフロント啓発普及事業

(1) 「みなとまちづくりマイスター」の認定

1) 令和7年度『みなとまちづくりマイスター』の認定

令和7年「海の日」付けで次の9名を認定した。

- 折谷 久美子(函館港) みなとまちづくり女性ネットワーク函館 代表
- * 佐藤 太紀 (留萌港) みなとオアシスるもい運営協議会 会長
 - * 細川 英邦 (青森港) 青森ウォーターフロント活性化協議会 会長
 - 島 康子 (大間港) 津軽海峡マグロ女子会 青森側とりまとめ役
 - 石井 洋司 (新潟港) NPO 法人新潟みなとクラブ 会長
 - * 河津 元 (下田港) 一般社団法人下田建設業協会 若手の会代表
 - * 福原 習作 (舞鶴港) みなとオアシス京都舞鶴うみとびら運営協議会
ワーキンググループ
 - 山田 義彦 (境港) NPO 法人元気みなと 副理事長
 - 小川 和子 (三原港) NPO 法人みはらまちづくり兎っ兎 理事長
- (※新規認定者)

認定に先立ち、『みなとまちづくりマイスター』選定委員会を開催し、各候補の審査を行った。

- ・日 時: 令和7年6月19日(木) 15時00分~16時30分
- ・場 所: ウォーターフロント協会 事務所

<選定委員会 委員>

(五十音順、敬称略)

- 小池 慎一郎 一般財団法人みなと総合研究財団 専務理事
- 中川 研造 国土交通省 港湾局 産業港湾課長(委員長)
- 宮本 卓次郎 日本大学 理工学部 客員教授
- 廻 洋子 敬愛大学 情報マネジメント学部 特任教授
- 横内 憲久 日本大学 名誉教授

2)『みなとまちづくりマイスター』国土交通省港湾局長賞授与式・認定証授与式及び活動紹介

港湾局長から新任の「みなとまちづくりマイスター」に港湾局長賞授与をおこなった。「みなとまちづくりマイスター」認定証授与式終了後、出席マイスターの活動紹介を行った。

- ・日 時：令和7年8月4日（月）16：00～18：30
- ・場 所：ホテル グランドアーク半蔵門 4階 富士西の間
- ・みなとまちづくりマイスター活動紹介
 - 函館港 折谷 久美子 みなとまちづくり女性ネットワーク函館 代表（4期目）
 - 留萌港 佐藤 太紀 みなとオアシスるもい運営協議会 会長（新任）
 - 青森港 細川 英邦 青森ウォーターフロント活性化協議会 会長（新任）
 - 下田港 河津 元 一般社団法人 下田建設業協会 若手の会代表（新任）
 - 三原港 小川 和子 NPO 法人 みはらまちづくり兎っ兎 理事長（3期目）

（2）みなとまちづくり研究会

第32回みなとまちづくり研究会

- ・日 時：令和7年6月12日（木）16：00～16：50
- ・場 所：東京九段会館テラス 3階 真珠
- ・講 演：「デジタル広告を用いた効果的な広報の実施にむけて」
高木 実土 株式会社読売広告社 ビジネスプロデュースユニット
メディアビジネスプロデュース局 メディアアカウント推進部

第33回みなとまちづくり研究会

- ・日 時：令和7年9月26日（金）15：00～16：40
- ・場 所：ホテル青森 3階 孔雀の間
- ・講 演：「青森港と船」
昆 政明 神奈川大学常民文化研究所 客員研究員
- ・講 演：「あおもり駅前ビーチとブルーカーボン」
志田 崇 NPO 法人 あおもりみなとクラブ 理事

（3）情報提供

- ・機関誌「ウォーターフロント」等の発行
機関誌「ウォーターフロントNo.43」を令和8年1月に発行し、協会会員、みなとオアシス全国協議会会員、みなとの博物館ネットワーク・フォーラム会員博物館及び国土交通省、関係団体等に配布した。

・メールマガジン

○WF ニュース

メールニュースとして月 1 回配信。令和 8 年 3 月までに第 428 号を配信。

○みなとの博物館情報

毎月 1 回配信。令和 8 年 3 月までに VOL. 185 を配信。

4. ウォーターフロント調査研究事業

(1) 受託調査事業

次の 4 件の調査業務を受託した。

- ① 件 名：みなとオアシスを活用した地域活性化に向けた検討業務
発注者：国土交通省港湾局
- ② 件 名：みなとオアシスを活用した効果的な港湾振興検討業務
発注者：国土交通省東北地方整備局
- ③ 件 名：令和 7 年度下関港を活用した賑わい空間形成検討業務
発注者：国土交通省九州地方整備局 下関港湾事務所
- ④ 件 名：四国の港湾におけるクルーズ船等を活用した地域活性化の検討に係る
情報収集整理補助
発注者：一般財団法人みなと総合研究財団

5. 汚濁防止膜再利用カーテン引張強度評価制度の運用事業

港湾工事等において用いられている汚濁防止膜の再利用を促進するため、「海洋環境保全技術委員会」による技術検討、「管理運営委員会」の指導等により「汚濁防止膜再利用カーテン引張強度評価制度」の適切な運用と普及に努めた。

今年度は31件の評価証明書を発行した。

評価制度の周知を図るため、7月31日に港湾局技術企画課が主催して開催された「令和7年度施工基準等担当者会議」に出席して資料を説明した。

1) 協会監査

評価制度実施要領の規定に基づいて、令和 8 年 2 月 17 日（火）に高階救命器具株式会社 押野工場（高知県安芸郡東洋町大字野根甲 456-2）にて実施した。

2) 管理運営委員会

- ・ 日 時：令和 8 年 3 月 11 日（金）12：30～15：00（予定）
- ・ 場 所：ホテルグランドアーク半蔵門 3F ガーネット
〒102-0092 東京都千代田区隼町 1 番 1 号

<管理運営委員会 委員>

平石 哲也	一般財団法人沿岸技術研究センター 関西支部 参与（委員長）
荒木 進歩	大阪大学 大学院工学研究科 地球総合工学専攻 教授
米山 望	京都大学防災研究所 流域災害研究センター（都市耐水）准教授
中本 隆	国土交通省 国土技術政策総合研究所 港湾・沿岸海洋研究部長
西谷 和人	一般社団法人日本埋立浚渫協会 第二調査研究部長
長谷川はる香	一般財団法人港湾空港総合技術センター 建設マネジメント研究所 研究主幹
柳 幸一	国土交通省 港湾局 技術企画課 課長補佐
原田 勉	国土交通省 関東地方整備局 港湾空港部 港湾整備・補償課長
今野 隆久	東京都港湾局 港湾整備部 技術管理課長

3) 海洋環境保全技術委員会

令和7年度は2回開催した。

第1回 日時：令和7年10月23日（木）15：45～16：30

場所：ウォーターフロント協会 事務所

- ・汚濁防止膜技術資料改訂について
- ・局長要望について
- ・本年度監査について
- ・新システムの運用状況について

第2回 日時：令和8年2月17日（火）15：30～16：00

場所：高階救命器具株式会社 押野工場

- ・汚濁防止膜技術資料改訂について
- ・強度指定の徹底について（特記仕様書）

6. 「みなとの博物館ネットワーク・フォーラム」の運営

1) 総 会

・日 時： 令和7年6月17日（火）13：00～13：40

・場 所： 横浜みなと博物館 プレゼンテーションルーム

横浜市西区みなとみらい2-1-1

- ・議案審議 第1号議案 令和6年度事業報告及び決算報告に関する件
第2号議案 令和7年度事業計画及び収支予算に関する件
第3号議案 会員の入会に関する件
第4号議案 会則の一部改訂に関する件

・報告事項 次期総会開催地について

令和8年度総会を呉市海事歴史科学館（大和ミュージアム）で
9月3日（木）に開催する。

・施設見学 帆船日本丸、横浜みなと博物館

- ・視察研修 大黒ふ頭、横浜港国際流通センター屋上、本牧ふ頭、横浜港シンボルタワー等横浜港をバスにて視察
- ・交流会

2) 企画委員会

第1回 令和7年10月31日(金) WEB 14:00～14:50

第2回 令和8年3月24日(火) WEB 13:30～14:30

3) 助成事業

助成事業審査委員会を令和8年1月27日(火)に開催し、令和8年度の助成館7館と助成金額を決定した。

本事業は、「21世紀みなとづくり推進実行委員会」の助成を受けて実施した。

＜助成事業審査委員会 委員＞ (五十音順、敬称略)

志澤 政勝	前 みなとの博物館ネットワーク・フォーラム会長
椿原 一雄	フェルケール博物館 副館長兼学芸部長(企画委員)
中島 洋	公益社団法人日本港湾協会 専務理事(委員長)
早川 哲也	国土交通省 港湾局 産業港湾課長

4) スキルアップ研修制度

会員博物館が、他の博物館を訪問し研修・情報交換を行うに際し費用支援をする制度。年度ごと各館一回、支給額は40,000円、限度館数は10館とする。研修の成果を報告書にまとめ提出し、報告書は他の会員博物館が参照できるように会報等(Web含む)に掲載する。

5) 情報提供

- ① 会報 No. 21 発行
- ② メールマガジン「みなとの博物館情報」を毎月1回配信
- ③ 「学芸員のつぶやき」をホームページとメールマガジンに掲載
- ④ 会員証の発行

6) 冊子の配布

会員博物館に、小学生のための学習教材「港の大研究」(監修:国土交通省港湾局)を希望部数に応じて配布した(27館に10,642部)。

7. 国への要望

国土交通省に対し要望活動を行った。

第1回：令和7年10月22日

・要望先：国土交通省港湾局

安部 賢 港湾局長

早川 哲也 産業港湾課長

・要望内容：

① ウォーターフロント協会

「みなとオアシス」の活動への指導及び支援

みなとまちづくりの活動への指導及び支援

ウォーターフロントに係る調査研究等への指導及び支援

② みなとの博物館ネットワーク・フォーラム

みなとの博物館ネットワーク・フォーラムの活動への指導及び支援

みなとの博物館の認知度向上への支援

会員拡大への支援

第2回：令和7年10月23日

・要望先：国土交通省港湾局

森橋 真 大臣官房技術参事官

酒井 敦史 技術企画課長

・要望内容：「汚濁防止膜再利用カーテン引張強度評価制度」の活用についての指導及び支援

付属明細について

一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則第34条第3項に規定する
附属明細書の事業報告の内容を補足する重要な事項は存在しないので、作成しない。